

2/24 考える。



三尾養護教諭とともに「ジ
エンダー」について考える6
年生。最近特に重要視される
いるテーマですね。「ジエン
ダー」について考えることは
人権について考えることでは
もありません。

川上小ニュース



掃除の時間、冬場はバケツに汲まれたお湯を1階から教室まで運びます。1年生の子がバケツを運んでいると、4年生と

5年生の子がそこに寄り添い、代わりにバケツを持とうとします。4年生と5年生も自学級のバケツを持っているので、彼女たちは両手でバケツを持つことになります。2階にある1年生教室まで無事にバケツを持ち込んだ後、4年生と5年生はあらためて3階の自学級へと向かいました。何をすべきか、何をするといいかを自分で考え、すっと行動に移せるその心がステキです。



この日の昼休みはあいにくの雨降り。さて、何をしようか…？ 考えた結果、左の児童は折り紙でコマを作って遊んでいました。折り方はなかなか複雑ですが、器用な手つきでよ〜く回るコマを作り上げ、楽しそうに遊んでいました。こういう遊びもいいですね。



作品と向き合い



問題と向き合い



仲間とともに



先生とともに

考える。